

天然素材と自然素材のお店
エコショップ
素材自店
札幌市百合が原4丁目8-1
(百合が原公園向かい)
☎011-774-8599

自然素材で健康に!

素材で選ぶ自然派エコ壁紙の話

1 壁紙のルーツを探る

最もポピュラーな内装仕上素材である壁紙のルーツは、2世紀の中国にまでさかのぼります。

中国で生まれた紙漉きの技術は、11世紀にヨーロッパ諸国に渡りました。17世紀後半のフランスでは、装飾柄をステンシルや木版刷りする技術を使って壁紙が製造されてから、一般市民にまで普及するようになったとされます。ヨーロッパの伝統的壁紙に装飾的な絵柄のデザインが多いのは、このためです。

一方、中国から610年に日本に伝わった紙漉きの技術は200年の歳月を経て、独自の流し漉きの製法による手漉き和紙として確立されてきました。襖や障子、壁紙として一般市民にまで普及したのは、江戸時代に入ってからと言われています。ヨーロッパとは対照的に、素材で味わいのあるプレーンな質感です。現在の壁紙の代表とすれば、残念なことには塩化ビニールを

2 家を建てる時どんな壁紙が使われるのか?

壁紙は製造される原料の種類により、いくつかのグループに分けられています。一般的な区分で紹介しましょう。

■塩化ビニール壁紙

塩化ビニールを主原料とするか、表面仕上層に1平方メートルあたり20グラム以上の塩化ビニールを使用している壁紙。逆に言うと、20グラム以下なら、使っても塩化ビニール壁紙とは呼ばれていません。

■無機質壁紙

無機質素材の炭酸カルシウムや硝子などの粉末を主原料としている壁紙。最近流行りの珪藻土を使った壁紙もずいぶん増えていますが、本来の機能性を求めるのは無理があるように思います。生産量は4・6%です。

■紙壁紙

普通紙、不織布、和紙などの紙を主原料としている壁紙。表面仕上層に、1平方メートルあたり20グラム以下であればプラスチックを使用していても、このグループに入っています。生産量は2・3%です。



土佐和紙は洋室でも素材的なエコ空間を演出する。

3 エコ壁紙を選ぶ

■織物壁紙
有機質素材である綿、麻などの天然繊維やレーヨン、ポリエステルなどの化学繊維を主原料としている壁紙。残念ながら、生産量は毎年急激に減少する傾向にあります。生産量は0・5%でグループ最下位です。

◆JISマークで選ぶ?
平成15年7月の建築基準法改正によるシックハウス対策規制により、壁紙からのホルムアルデヒドの放散量が明らかにされるようになりました。壁紙でJISマークを取得している製品は、全て規制対象外のFの等級と表示されています。

しかしこれで安心していい良いのでしょうか。ホルムアルデヒドだけを対象とした表示が付いているだけで、他の問題が解決できたわけではないかもしれません。エコ建材としての評価は、環境への負荷と人の健康両面に対して配慮されていることが条件になるのです。

◆環境を意識して選ぶ!

大切な家づくりだからこそ、製造時、使用時、廃棄時に出る汚染物質の少ない壁紙を選びたいものです。理想は、廃棄時には土に還る生分解性の素材を選ぶこと。最悪でも、焼却時にダイオキシンや塩酸ガスを発生させない非塩化素材を選んでほしいと思います。

また、汚染ゴミを出さない壁紙として塗装用の下地柄壁紙もあります。再生紙に型押し模様を付けたリ、木のチップを漉き込んだこの紙壁紙はドイツから輸入されていて、水性塗料を上塗りして仕上げるため、何度でも塗り替えができ、ゴミを出さず簡単にリフォームを完了することができます。

◆健康を意識して選ぶ!

モデルハウスに行くとき、臭いがつくて居られなかったという話は、いまだに絶えません。壁紙や施工のりのホルムアルデヒドが明らかにここ数年で減少しているとすれば、

4 一押し素材のエコ壁紙

原因はほかにありません。ビニール壁紙に使われる化学物質は、発泡剤、可塑剤、安定剤、難燃剤、防燃剤、防カビ剤、着色剤などに用いられます。化学物質をできるだけ使用しない無添加の壁紙を選ぶことが、健康な住まいづくりの近道なのです。

なんとだかんだ言っても結局のところ、できるだけシンプルで単純な自然素材が一番。本当に良い素材なんてモノは、そう多くはありません。壁紙ならば、紙か布。僕らの一押しは、やっぱり和紙壁紙です。機械漉きながら伝統技術を生かしてつくられた和紙壁紙は、持続可能な収穫資源である楮(こうぞ)、三椏(みつまた)、

雁皮(がんぴ)などの植物繊維を漉き込んだ、やわらかな素材感で心を和ませてくれます。表面に汚れ止めや撥水処理のコーティングをしない素材は、和紙本来の潜在能力を十分に発揮してくれます。和紙は水分が乾燥してセルロース繊維同士が絡み合い、水素結合することによって固まるしくみのため、のりで固めた洋紙に比べ、水には溶けやすい性質を持っています。

逆に、この多孔質性が室内環境を整えるエアコンディンニング効果を発揮するので、湿度調整、空気浄化、保温性に加え、最近はややマイナスイオン効果もあることがわかっています。断熱性があり、光を通しながらも紫外線をカットする性能は、窓の障子として利用されてきましたが、壁紙としても、光を吸収し目にやさしく疲れないうらラック効果をもたらしてくれるのです。和紙壁紙は、まさに心も身体も健康にしてくれる、日本が誇る自然派エコ壁紙なのです。

PROFILE

西條正幸 Masayuki Saijo
エコロジーデザイナー。
1960年伊達市生まれ。札幌を中心に商業施設のインテリアデザイナーとして活動。現在は人と環境にやさしい商住空間をテーマに、エコロジー建築による店舗住宅の新築、リフォームの設計・施工、エコロジー建材のコーディネートなどに従事している。一級建築士事務所(有)西條インテリアデザイン設立。代表取締役。



自然素材で新築・リフォーム
エコロジー建築工房
一級建築士事務所
有限会社 西條インテリアデザイン

本社/札幌市北区百合が原4丁目8の1(百合が原公園向かい) TEL 011-774-8599
伊達支店/伊達市舟岡町50-28 TEL 0142-22-0138 <http://www.saijo-d.com>



グリーンエコマート 法人様向け
環境に配慮した販促品、ノベルティ、プレミアム専門サイト

グリーンエコマート 売れ筋ランキング BEST3

1 携帯ナイロンバッグ
小さくたたんで持ち歩ける。ホルマリン検出テストも合格。



2 環境レジカゴバッグ
30Lの大容量で、上部にネット付き。エコマークも取得。



3 ニューエコマイティ
ペットボトルの解体、缶のガス抜きが簡単に出来る(2点セット)



グリーン購入法の制定により、事業者に対して、環境に配慮した商品を購入することがすすめられています。グリーンエコマートでは、環境保護に役立つ豊富な商品を紹介、提供しています。

グリーン購入
してますか?

エコショップ 素材自店
(有)西條インテリアデザイン
札幌市北区百合が原4丁目8-1
TEL 011-774-8599
FAX 011-774-8581
E-mail:eco@saijo-d.com
<http://www.saijo-d.com>